

# 合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材 アレスタイルラフ

吹付けによる凹凸模様、ローラーによるさざ波模様など、  
立体感豊かなテクスチャーで高級感意匠壁を創り出す  
建築内外装アクリルタイルです。

素地に対する密着性・耐水性・耐候性に優れ、  
長期にわたって美観を保つことができます。

## 用途

- 集合住宅などの内外装仕上げ
- 学校など公共施設の内外装仕上げ
- 商業施設、事務所、工場、倉庫などの内外装仕上げ

## 適応下地

コンクリート打放し面・モルタル面・PCパネル・  
ALCパネル・スレート板・ブロックなど。

## 性能 <複層塗材E>

試験項目	試験成績	試験規格
低温安定性	合格	塊がなく、組成物の分離・凝集がないこと。
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	合格	ひび割れがないこと
付着強さ N/mm <sup>2</sup>	標準状態 0.9 浸水後 0.9	0.7以上 0.5以上
温冷繰り返し	合格	試験体の表面に、ひび割れ、はがれ及び影れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がないこと。
透水性B法(ml)	0.2	0.5以下
耐衝撃性	合格	ひび割れ、はがれ及び著しい変形がないこと。
耐候性A法	合格	ひび割れ及びはがれがなく、変色の程度がグレースケール3号以上であること。

※JIS A 6909適合塗料システム(上塗:コスモアクリル)の結果です。

## JIS A 6909 適合仕様

	下塗	中塗	上塗
複層塗材E	アレスタイルシーラー(透明) アレスタイルシーラー(白) エコカチオンシーラー(透明) マルチタイルコンクリート プライマー-EPO (グレーN-8.5近似)	アレスタイルラフ アレスタイルラフ (ローラー用)	コスモアクリル コスモレタン コスモシリコン アレセラアクリル

## 品名・容量

下塗	■ アレスタイルシーラー(透明) 15kg ■ アレスタイルシーラー(白) 15kg ■ エコカチオンシーラー(透明) 15kg ■ マルチタイルコンクリート プライマー-EPO(グレーN-8.5近似) ベース 16kg・4kg 硬化剤 4kg・1kg
中塗	■ アレスタイルラフ 20kg ■ アレスタイルラフ(ローラー用) 20kg
上塗	■ コスモアクリル 15kg ■ コスモレタン 15kg ■ コスモシリコン 15kg ■ アレセラアクリル 15kg

## 素地調整

チェック項目	一般条件
われ・破損・浮き	吹付け仕上げに支障がないように処理されていること。
不りく・目違い	許容できる範囲にサンダーがけ・セメントフィラーなどで平滑に処理されていること。
不純物の付着	下地は清浄な面とし、じんあい・油・さび、およびモルタル・コンクリートのこぼれなどが付着していないこと。
下地の強度	十分な付着性を得るため、0.5N/mm <sup>2</sup> (5.1kgf/cm <sup>2</sup> )以上の強度を有していること。
下地の乾燥(pH・水分)	吹付け材の種類に応じ、適応できる条件(水分:含有率8%以下、アルカリ度pH10以下)に管理されていること。
取付金具の防錆	木ねじ、釘類は防錆処理がしてあること。



## 【ゆず肌状】

工程	材料	調合(重量%)	所要量(kg/m <sup>2</sup> )	塗回数	間隔時間(23℃)	施工道具
素地調整	新設	エフロ・レイタンス・ゴミ・汚れなどをワイヤーブラシ・サンドペーパー・ウエスを用いて除去・清掃する。(ph10以下、含水率8%以下とする。)				
	塗替	クラック、鉄筋の露出、漏水などの部分に適切な補修を施す。劣化塗膜をケレン工具(皮スキ、ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れ、チョーキング粉を高圧水洗で除去する。				
下塗材	アレスタイルシーラー(透明)	15kg 既調合	0.13	1	2時間以上7日以内	中毛ローラー
主 材	アレスタイルラフ(ローラー用)	20kg	0.8~1.5	1~2	24時間以上7日以内 (工程内16時間以上)	多孔質ローラー
	上 水	0~0.4kg(0~2%)				
上塗材	コスモアクリル	15kg	0.26	2	2時間以上7日以内	中毛ローラー
	上 水	0.5~1.8kg(3~12%)				

## 【凹凸模様】

工程	材料	調合(重量%)	所要量(kg/m <sup>2</sup> )	塗回数	間隔時間(23℃)	施工道具
素地調整	新設	エフロ・レイタンス・ゴミ・汚れなどをワイヤーブラシ・サンドペーパー・ウエスを用いて除去・清掃する。(ph10以下、含水率8%以下とする。)				
	塗替	クラック、鉄筋の露出、漏水などの部分に適切な補修を施す。劣化塗膜をケレン工具(皮スキ、ワイヤーブラシ)で除去し、ホコリ、汚れ、チョーキング粉を高圧水洗で除去する。				
下塗材	アレスタイルシーラー(透明)	15kg 既調合	0.13	1	2時間以上7日以内	中毛ローラー
主 材 (ベース塗り)	アレスタイルラフ	20kg	1.0~1.2	1	16時間以上7日以内	リシンガン
	上 水	1.0~1.6kg(5~8%)				
主 材 (パターン塗り)	アレスタイルラフ	20kg	0.8~1.3	1	24時間以上7日以内	タイルガン
	上 水	0~0.6kg(0~3%)				
上塗材	コスモアクリル	15kg	0.26	2	24時間以上7日以内	中毛ローラー
	上 水	0.5~1.8kg(3~12%)				

※所要量は、被塗物の形状や素材・塗装方法・環境などによって増減することがあります。

※上記仕様は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書と異なる場合があります。詳細につきましては、下記の販売部署にお問い合わせください。

## 施工上の注意事項

- 1) 気温5℃以下、湿度80%以上、また強風、降雨、降雪、結露が予想される場合は塗装を中止してください。
- 2) 塗り替えの場合、旧塗膜の劣化が著しいときは、サンダー・ワイヤーブラシ等でぜい弱な塗膜を除去し高圧水洗を行なったのち、1日乾燥後塗装してください。
- 3) 使用前に塗料を均一にかき混ぜてください。特に濃色系塗料は長く放置されると容器内で分離(顔料沈降)することがありますので、十分攪拌の上、ご使用ください。
- 4) 押出成型板、GRC板などの緻密な素材には、溶剤系エポキシシーラー(マルチタイルコンクリートプライマー-EPO、浸透形Mシーラー)をご使用ください。
- 5) 軽量モルタル、ALCパネル、高断熱型業サイディングおよび発泡ウレタンなどを使用した壁断熱工法などの「高断熱型外壁」を塗り替える際、旧塗膜が溶剤系アクリルトップである場合は蓄熱や水の影響、塗装後の環境などいくつかの条件が重なることで、塗膜のふくれが生じることがあります。旧塗膜をラッカーシンナー拭きして簡単に塗膜が再溶解する場合は、下塗に「マルチタイルコンクリートプライマー-EPO」を塗装してください。
- 6) ハケ塗りや補修塗りを行なう際、ローラー塗りとの仕上り肌や希釈率の違いによる色差が生じることがありますのでご注意ください。
- 7) 合成皮革、ゴムパッキン、塩化ビニル製品などと塗膜の接触は避けてください。可塑剤のブリードによる粘着が起こる場合があります。
- 8) シーリング材の上は塗膜のワレや汚れが生じることがありますので塗装は避けてください。やむなく塗装する場合は、事前に試験塗装を行ない付着性、粘着性が問題ないことを確認の上、施工を進めてください。その際の下塗には「シーブラ」または「マルチタイルコンクリートプライマー-EPO」を使用することをお勧めします。
- 9) 塗装用具などの洗浄の際、上水で落ちにくい場合はラッカーシンナーを用いてください。
- 10) 汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。

## ご使用上の注意事項

- 下記の注意事項を守ってください。
- 詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

### 予 防 策

- 取り扱い作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護めがね・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には局所排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、頭巾・えり巻きタオル・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
- 火気を避けること。静電気放電に対する予防処置を講ずること。
- 火災を発生しない工具・防爆型の電気機器・換気装置・照明機器等を使用すること。
- 裸火又は高温の白熱体に噴霧しないこと。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って振ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱い後は、洗顔、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、溶接、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。

### 対 応

- 目に入った場合：直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合は：直ちに拭き取り、石けん水で洗い落とし、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 漏出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取ること。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。

### 保 管

- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。
- 直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。
- 子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。

### 廃 棄

- 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)

### 施工後の安全

- 本品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

## 関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ  
www.kansai.co.jp

本 社 TEL(03)5711-8904 FAX(03)5711-8934  
北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757  
東 北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073  
北関東圏 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223  
東 京 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935

中 部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981  
大 阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603  
中 国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285  
四 国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950  
九 州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご了承ください。

ご用命は